

私立学校の先生から、子どもたちへのメッセージ

朝日小学生新聞 私立中学校

日本大学中学校



日本大学中学校校長
田村 隆

新型コロナウイルス感染症の影響で学校が臨時休校となり、友達と会えない日が続き、楽しみにしていた運動会などの行事も中止や延期になってしまいました。私たちはこれまで経験したことのない困難に直面していますが、これを「ピンチ」ではなく「チャンス」と発想を変えて見てはどうでしょうか。木からリンゴが落ちるのを見て「万有引力の法則」を発見した、あのニュートン博士も大学生のころ病気が流行し、1年半も学校

に通えない時期がありました。先生も仲間もない、図書館や研究室もない絶体絶命のピンチを迎えたのです。しかし、彼はこれをチャンスに変えました。人類史をひっくり返すような研究の大半は、「たったひとりの1年半」に成しとげられたのです。ニュートン博士は当時を「あの日々は、私の発明の才能の最盛期で、あのころ以上に数学と哲学に打ち込んだことはない」と振り返っています。

こうしたピンチは、皆さんが何かを自分の力でつかみとり、創造力を育む大事な時期かも知れません。“どんな困難にも負けない”よう「凡事を徹底する」。“自身の中で無限の可能性が生まれる”ために、「自ら考え、学ぶ」姿勢を育みましょう。



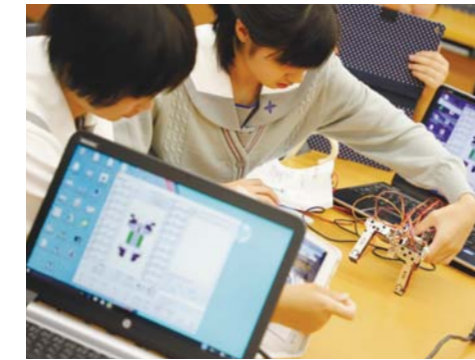
また、新型コロナから学んだこともあります。一つは未知のウイルスとの闘いに苦しみの中で、出来ることを実践し相手を安心させることができるという事です。例えば「手洗い」や「マスクの着用」。何気ないことですが、これらが私たちの安心を支えています。また、今出来る事をやり続ける事が、相手への思いやりにつながっているのだと思います。

もう一つは「感謝の心」の大切さです。医療の現場で対応に奮闘している医師、看護師や介護関係者、ワクチンや薬の開発を頑張っている人たちの他、私たちの生活を支えている大勢の人たちがいます。こうした方々へ「ありがとうございます」と感謝の心を届けることも重要です。これからも新型コロナに立ち向かっていきましょう。

学校の特徴

幅広い分野をカバーする16学部87学科を有する日本最大の総合大学である「日本大学」で最新の研究や施設にふれることや、海外でさまざまな研修をすることなどを通して「体験型教育」を重視し、自ら考え、行動する力を身につけます。そして、最先端のICT教育を活用し、楽しく、効率よく学習を進めていきます。「何を」ではなく「どう」学ぶかを大切にすることは、「どう生きるか」を考えることにつながります。

また、「付属校」と「進学校」の良さを高いレベルで合わせた新しい「ハイブリッド」タイプの学校です。難関の国公立大学や私立大学、海外大学などそれぞれの目標に向かい、特色ある教育の中で世界に羽ばたく「確かな力」を伸ばします。



- 所在地／神奈川県横浜市港北区箕輪町2-9-1
- URL／<https://www.yokohama.hs.nihon-u.ac.jp/junior/>
- 電話番号／045-560-2600
- アクセス／東急東横線・目黒線、横浜市営地下鉄日吉駅より徒歩12分。